

カラダを動かす人を応援する「ダノンオイクス」より、期間限定製品
「ダノンオイクス 脂肪0ダブルグレープフルーツ」発売開始
レッド&ホワイトグレープフルーツのダブルの味わいと濃厚なヨーグルトで
おいしくプロテインチャージ

ダノンジャパン株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:ローラン・ボワシエ)は、高タンパク質で、すべてのスポーツをする人を応援する“カラダ動かす、ジブン追い越す“水切りヨーグルト「ダノンオイクス」より、期間限定製品、「ダノンオイクス 脂肪0(ゼロ)ダブルグレープフルーツ」を、8月15日(月)より全国のコンビニエンスストア向けに、8月22日(月)より同スーパーマーケット向けに出荷を開始いたします。

「ダノンオイクス 脂肪0ダブルグレープフルーツ」は、タンパク質含有量を10gとし、脂肪0、そしてたったの90kcal(1カップ113gあたり)で、レッドグレープフルーツとホワイトグレープフルーツの果汁と果肉を“ダブル”で使用。見た目も爽やかに素材本来の甘酸っぱく軽やかな柑橘のフルーツソースと、濃厚なヨーグルトをマッチさせたのが特徴です。



「ダノンオイクス」は、スポーツをする全ての人のカラダづくりをタンパク質でサポートしています。

「ダノンオイクス 脂肪0ダブルグレープフルーツ」のパッケージは、標高2,000mを越す山を登るコースや、長いレースでは300km近い距離を走ることもある過酷なロードレースの世界大会が開催されるハイシーズンを捉えて、躍動感あふれるロードレーサーを表現しています。オリジナルデザインは、前に進むロードレーサーが漕ぐロードバイクの二つの車輪と、二種類のグレープフルーツを掛ける遊び心と共に、己の目標に向かって突き進む力を光の帯で表現しています。

今日の自分を追い越して前に進んでいく、スポーツをする全ての人へ「ダノンオイクス」が、カラダづくりをサポートします。

【製品特長】

- タンパク質含有量は、1 カップあたり 10g(栄養成分表示)。日本人の食事摂取基準*では、一日に必要なタンパク質は摂取エネルギーの 13～20%が理想とされており、成人男性は一日 60g、成人女性は一日 50g が理想の推奨量とされています。
- 脂肪ゼロとは思えないクリーミーで濃密な食感、100kcal 未満という低カロリーでも高い満足感が得られます。
- 通常のヨーグルトと比べ、乳原料が 3 倍、タンパク質が 2 倍で、ヘルシーかつ濃厚なヨーグルトです。(当社従来品と比較)
- グレープフルーツはビタミン C やチアミンなどが豊富で、疲労や筋肉痛の回復促進作用で知られる代表的なフルーツです。

*厚生労働省「日本人の食事摂取基準(2020 年版)」より

【製品データ】

製品名	「ダノンオikos」ヨーグルト 脂肪 0 ダブルグレープフルーツ (製品短縮名:ダノンオikos ダブルグレープフルーツ)
製造者	ダノンジャパン株式会社 館林工場 群馬県館林市下早川田町 366-1
名称	発酵乳
出荷日	2022 年 8 月 15 日(月)(コンビニエンスストア向け) 2022 年 8 月 22 日(月)出荷予定(スーパーマーケット向け) ※期間限定
発売地域	全国(物流可能エリア)
賞味期間(保存方法)	39 日間(要冷蔵(10℃以下))
内容量	113g(1 カップ)
希望小売価格	オープン価格
原材料	乳製品(国内製造)、グレープフルーツ果汁・果肉(レッドグレープフルーツ、ホワイトグレープフルーツ)、砂糖、キャロットエキス/増粘剤(加工でんぷん、増粘多糖類)、酸味料、香料、クエン酸カルシウム、(一部に乳成分を含む)
栄養成分表示 (1 カップ 113g あたり)	エネルギー:90kcal、たんぱく質:10.1g、脂質:0g、炭水化物: 11.8g、食塩相当量:0.2g、カルシウム:125mg

■OIKOS(オikos)について <https://www.danone.co.jp/oikos/>

「ダノンオikos」は、独自の水切りヨーグルト製法を用いた、濃密でクリーミーな食感が特徴のヨーグルトです。高タンパク質で満足感が高いにもかかわらず、脂肪ゼロ、100kcal 未満という特長から、朝食はもとより、間食や午後のおやつ、夜食など幅広い喫食機会が支持されています。特にスポーツをする人にとってタンパク質は体を動かす原動力となる重要な栄養素で、「ダノンオikos」は手間なく、効率的においしくタンパク質をとっていただけます。「カラダ動かす、ジブン追い越す。」をタグラインに、スポーツをはじめ体を動かす人々の良質なタンパク質補給を応援します。

■ダノンジャパンについて <http://www.danone.co.jp>

ダノンは 1980 年に「味の素ダノン株式会社」として日本市場に初めて参入し、1992 年に「カルピス味の素ダノン株式会社」を設立しました。2007 年に 100%子会社としてダノン傘下に入り、社名を「ダノンジャパン株式会社」に改めました。ダノンの日本法人であるダノンジャパン株式会社は、チルド乳製品では「ダノンオikos」「ダノンデンシア」「ダノンビオ」「ダノンヨーグルト」「プチダノン」「ベビーダノン」、植物性食品「アルプロ」を提供するとともに、ウォーターでは「エビアン」ブランドのサポートをしています。

また、ダノンジャパンは、日本の大手消費財メーカーおよび食品業界で初となる B Corp 認証を 2020 年 5 月に取得しました。B Corp は、米国のペンシルベニア州に拠点を置く、非営利団体 B Lab が運営する国際的な認証制度で、社会や環境に配慮した事業活動において一定の基準を満たした企業のみにも与えられるものです。ダノンジャパンの B Corp 認証取得に関する詳しい内容は[こちら](#)

■ダノンについて <http://www.danone.com>

ダノンは、チルド乳製品と植物由来の製品、ウォーター、専門栄養食品をあわせた、健康に焦点を当てた 3 事業で急成長を遂げている、飲食業界における地域密着型のリーディングカンパニーです。「より多くの人々に食を通じて健康をお届けする」というミッションのもと、より健康的で持続可能な飲食習慣を促し、栄養面、社会面、環境面で測定可能なインパクトを達成することを目指しています。また、ダノンは、Renew と呼ばれる戦略のもと、長期的な成長、競争力、価値創造の回復に尽力しています。

ダノンは、2025 年までに B Corp™ 認証を取得した最初の多国籍企業の一つとなることを目指しています。10 万人の従業員を擁し、120 を超える市場で製品を販売し、2021 年に 242 億ユーロの売上高を達成しました。ダノンには、国際的に認知度の高いブランド（「アクティビア（日本では「ダノンビオ」として販売）」「アクティメル」「アルプロ」「アプタミル」「ダネッテ」「ダノニーノ」「ダニオ」「エビアン」「ニュートリシア」「ニュートリオン」「ボルヴィック」など）や、ローカルブランド（「アクア」「ブレディナ」「ボナフォン」「カウ・アンド・ゲート」「マイゾーン」「オイコス」「プロストヴァシキーノ」「シルク」など）があります。

ユーロネクスト・パリ証券取引所と、ADR（米国預託証券）プログラムを通じて、OTCQX 市場に上場しているダノンは、VigeoEiris や Sustainalytics が運用するサステナビリティインデックスをはじめ、「エティベル・サステナビリティ・インデックス」、「MSCI ESG インデックス」、「FTSE4Good インデックスシリーズ」、「ブルームバーグ・ジェンダー・イクオリティ・インデックス」、「アクセス・トゥー・ニュートリション・インデックス」などの主要な社会的責任投資インデックスに選出されています。

【報道関係者からのお問い合わせ】

広報代理: シェイプウィン株式会社 担当: 吉川・齋藤・重谷

TEL: 03-6427-2298 FAX: 03-6740-2095 Mail: press-danone@shapewin.co.jp

【お客様からのお問い合わせ】 ダノンジャパン お客様相談室

フリーダイヤル: 0120-409610 (祝日を除く平日 9:00~17:30)